

- 石垣市の森林総面積は8,803 h a で、区域面積に占める森林率は38.4%となっている。これらの森林資源の利用促進と公益的機能の発揮を図っていくためには、人材の育成や担い手の確保が必要となってくる。
- このため、森林環境譲与税を活用し、市内の林業事業体を対象に林業資機材や安全装備品の導入支援を行い、担い手の育成や人材確保、就業環境の改善を図っている。

事業内容

○林業人材担い手育成・確保事業

- ・ 林業従事者が使用する資機材や防護機能を有する安全装備品等の導入経費（補助率10/10）

【事業費】2,000千円（うち譲与税2,000千円）

【実績】市内林業事業体 2社

チェーンソー8機 林業用ヘルメット4セット

刈払い機2機 バックホーフロントガードセット

その他

取組の背景

- ・ 市内の森林資源が伐期を迎える中、森林資源の循環利用及び公益的機能の発揮を図っていく必要があるものの、林業従事者の安定的な確保や労働災害防止に向けた取り組みが課題となっていた。



（チェーンソー）



（林業用ヘルメット）



（バックホーフロントガード）

工夫・留意した点

- ・ 林業就業者が安全かつ快適に作業ができるように、林業資機材や安全装備品等の導入補助を行うことで、新規就業者の確保や労働災害の未然に防げる取り組み内容とした。
- ・ 人材育成や担い手の確保のため、就業環境の改善につながるよう地元林業事業体と意見交換を行い、令和6年度から補助事業として開始した。

取組の効果

- ・ 林業事業体が森林整備等で使用するチェーンソー等の資機材や安全装備品の導入を支援することで、就労環境が改善され、新規林業従事者の確保が期待できる。

※本事業を活用した事業体

労働災害発生件数 0件（令和6年度実績）

◇ 基礎データ

①令和6年度譲与額：7,826千円		②私有林人工林面積（※1）：141ha	
③林野率（※1）：52.0%	④人口（※2）：47,637人	⑤林業就業者数（※2）：10人	

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より